

富山通商株式会社



富山通商株式会社 様

環境機器や産業機器、ポンプ、ブロワーなどを販売しています。「ありがとう」と言われる商いを目指し、取引先様、現場が抱えるニーズに沿った商品をご提案します。

導入事例 帳票Web照会サービス

「即時に届く」を実現！請求書の発行作業を90%削減する方法とは？

手作業が多かった、請求書発行作業の改善を目指し、「帳票Web照会サービス」を導入。業務の効率化と標準化を実現した事例をご紹介します。

取材協力

代表取締役 石原 正様
総務部 課長 津田 和加子様

導入事例
完全版を見る



課題

- ・請求書の発行作業における属人化の解消
- ・封入封緘業務にかかる時間の削減
- ・郵便局のサービスに左右されない運用

効果

- ・封入封緘業務が約90%削減、標準化に
- ・請求書配送までの時間が1/2以下に
- ・取引先様は請求書の即時受領が可能に

一検討のきっかけを教えてください一

請求書を電子化している取引先様がちらほらと見受けられ、当社も興味を感じていました。以前から「早く・確実に、請求書を取引先様にお届けしたい」「封入封緘業務の属人化を解消したい」と思っていたので、HCSさんに相談しました。



一どのような課題をお持ちでしたか？一

約150先の封入封緘業務を経理課の担当者が1人で行っていました。請求書の発行時期は、締日当日～翌日の丸々2日間、発送作業に充てていました。締日が冬場など災

害級の悪天候だったりすると、担当者が出勤できず、取引先様にご迷惑をおかけしてしまう不安も。属人化解消へ向け、手作業の多い封入封緘業務をシンプルにする必要がありました。

また、「土曜日の配達停止」といった郵便局のサービス縮小もありました。請求書の到着が遅れる不安もあり、余裕を持った郵送には気を使っていましたね。

一採用の決め手を教えてください一

既存の販売管理システムと連動させられることです。既存システムを活用して変革を行っていくことに魅力を感じました。HCSさんには細かい要望も伝えやすく、請求書レイアウトのカスタマイズも行っていただきました。

一工夫した点を教えてください一

作業量のバランスを踏まえ、電子化は取引頻度に関係なく、請求書の送付が多い「20日締め」「未締め」を対象先として絞り込み。電子化切替のご案内メールの送付は「取引先様の利便性」を何度も丁寧にお伝えすることで、多くの取引先様にご理解いただけました。

一効果はいかがですか？一

主な作業が販売管理システムから出力する請求書の内容チェックのみになりました。作業がシンプルになり2名体制で担当できるように。どちらかに不都合があっても、業務を継続できるので安心です。BCP対策の一環にもなったと思います。

封入封緘に時間が取られず、実際かかる時間は1/2以下。締日翌日の午前中には、請求書PDFの準備が完了。取引先様への配信もボタン1つなので、スムーズです。

また、Web照会サービスでは取引先様の開封状況が見えるので、配達に関する不安もなくなりました。

一今後、取り組みたいことを教えてください一

請求書以外の発行帳票も電子化していきたいです。

また、受け取り帳票に関しても、作業を効率化したいですね。電子帳簿保存法対応もボタン1つで作業が完了できれば便利で良いなと思っています。



富山通商株式会社
〒939-8221
富山市秋ヶ島1503番地
TEL 076-429-0477 FAX 076-429-0907

マイクロソフト社 登壇確定！

[セミナー詳細を見る](#)


10月24日・25日、「生成AIで解決する人手不足」をテーマにセミナーを開催！当日は、日本マイクロソフト社を特別講師としてお呼びし、「生成AIを活用した具体的な業務改善策」をお話いただけます。

特別講師 Microsoft の佐藤氏ってどんな人？

- **日立製作所**
 - ・ ソフトウェア開発
- **ロータス (現 HCL Technologies)**
 - ・ テクニカルサポートアナリスト
- **2000年 日本マイクロソフト社**
 - ・ アプリケーション開発・開発サポート
 - ・ コンサルタント
 - ・ プラットフォーム戦略アドバイザー
 - ・ テクニカルエバンジェリスト
- **現在**
 - ・ AI技術領域を担当するソリューションアーキテクトとして、ソリューション開発における技術支援を行う。



Excel や PowerPoint 等、Office 製品上で利用できる生成 AI 「Microsoft 365 Copilot」についても解説！ぜひご参加ください。

※ Microsoft は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の商標です

「北陸技術交流テクノフェア 2023」
10月19日・20日出展！

会場 福井県産業会館（福井市）

業種・分野・地域を超え、160以上の様々な企業や大学・研究機関が一堂に会する北陸最大級の総合展示会にブース出展します。弊社は「**雑務ゼロ**」をテーマに、**人手不足解消策**をご紹介します。

生産年齢人口が年々減少し、多くの中小企業が人手不足を実感。「いかに雑務を減らし、今あるリソースで企業成長を実現できるか」が直近の課題に。弊社ブースにて**課題解決のヒント**をお教えします！ぜひお立ち寄りください。



[テクノフェアの詳細を見る](#)



HCSのよこが

システム本部
民需システム部 **かさまつ 美里 さん**



Q. 業務内容を教えてください。

システム開発に携わっています。最近は建機レンタル業のお客さまの基幹システムを担当。SEとしてお客さまからお悩みをヒアリングし、要件定義から設計を進めています。心がけていることは、お客さまの業務理解を深め、「ほんとうにやりたいことは何か」を意識したヒアリングです。

訪問の機会も増え、お客さまの近くでシステム構築

に携われるSEの仕事にやりがいを感じています。これからもっと勉強し、お客さまの課題・要望に対してより良い提案ができるSEになりたいです。

Q. 趣味は何ですか？

旅行です。先月は念願の海外旅行で、初の韓国に行ってきました。ソウルを中心に観光し、歴史的な建物を見たり、雑貨屋やカフェを巡ったりとても楽しかったです。コロナ禍も明け、これからたくさん旅行できるとワクワクしています。今は11月にある社員旅行で、和歌山県へ行くのが楽しみです。

編集後記

10月に入り、段々と過ごしやすい季節になってきました。朝晩は肌寒い日が多いですね。季節の変わり目は体調を崩しやすいと言います。秋のおいしい食べ物で栄養を取りながら、元気に過ごしたいですね。

さて、本号ではWeb照会サービスの導入事例をご紹介いたしました。Web照会というと、日常生活においても触れる機会が増えているのではないのでしょうか？送る側、受け取る側の双方にとってメリットがあるWeb照会。ペーパーレスや業務効率化の実現のお手伝いをします。ぜひ一度、ご相談ください。

(さわひらき)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : <https://www.hcs.co.jp/>